

校訓 『高く 大きく 美しく』

教育目標

「誇り高く 夢大きく こころ美しく
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校 学校通信 NO. 2 2022. 4. 28 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎利彦

新学期がスタートして3週間！

令和4年度の新学期がはじまり、早3週間が過ぎました。この期間、新しい友達や先生方との出会いに、少し緊張しながら学校生活を送った生徒も多かったことと思います。それは、先生たちも同様です。生徒とよい関係が築けるかな？生徒は頑張ろうと前向きな姿勢を持ってきているかな？と、期待と不安を持ちながら教室へ向かったことと思います。昔、担任をしていた頃のことを思いおこせば、よい緊張感がこの年度初めにはありました。



さて、先生方の会話や生徒の様子を見聞きすると、それぞれの学級でよいスタートが切れた様子です。校長として、一先ずホッと安心しています。また、3週間という短い期間の中にも参観日やPTA総会、全国学力調査、遠足、家庭訪問、身体測定 etc と、たくさんの行事があり、あわただしい毎日が過ぎていきます。



そのような中でも、学力調査では一生懸命に問題に取り組もうとする生徒の姿があり、遠足では友達と協力したり一緒に楽しんだりしている生徒の笑顔がありました。生徒の前向きさやよい表情が、少しでも多く学校の中で見られることを今年も期待しています。

さてPTA総会では、挨拶の中で少し学校経営に関わることについて話をさせていただきましたが、年度の初めですので、少し学校経営について私なりの考えや思いを書きたいと思います。

《学校教育目標について》

どの学校にも、こんな子どもに育てたい！との願いを持ち学校教育目標を掲げます。本校の学校教育目標は、この中村中学校で大切にしてきた校訓“高く・大きく・美しく”に関連させて、この通信のタイトルにある文言にしています。何が“高く・大きく・美しく”なのかを明確にするため、“誇り・夢・心”とし、これからの社会を担いたくましく生きていく生徒を育てたいと考え、教育目標を掲げています。

昨年度、13年ぶりに本校に赴任した私は、“高く・大きく・美しく”という言葉が脈々と受け継がれていることにうれしさを感じると共に、生徒に浸透している言葉に驚きを感じました。その言葉は、“高知県No1の学校を目指そう”というものです。市教委が予算化をしてくれましたので、生徒会執行部の案をもとに作成した横断幕を春休み4階ベランダに掲げました。生徒の思い、教員の願いが実現できるよう今年も頑張りたいと思います。（グラウンド側のベランダに掲げています！）

高知県No.1の学校を目指して ～誇り高く 夢大きく 心美しく～

学力向上（学力保障）を確実に積み上げられる学校経営に努めたいと思います。そのためにも、授業の質を高める取組は、どの学校にもひけをとらないよう頑張ります。

生徒が意欲的に学校生活を過ごせるよう、生徒の自己肯定感・自己有用感が高まる取組を学校行事はもとより、教育活動全般を通じて計画・立案します。

上級生が下級生の模範となり、学年が上がるにつれて落ち着いて学校生活が過ごせるよう、本校に入学した生徒は模範となれる上級生へと高めます。

個々の生徒の特性や課題を理解し、一人一人の力を伸ばすことができるよう、特別支援教育（UD）の視点を持った取組に努めます。

学校の取組は、連休明けから少しずつ学校HPで発信するようにします。興味がある方はご覧ください。また、保護者からの相談には、聴く耳を持って対応したいと思います。気軽にご相談ください。

保護者の方へのお知らせ・お願いです！

1 雨天時の車での送迎について

雨の時、保護者の方が車で生徒を送迎することがあると思います。多くの車が東門から駐車場に入ってくると出入りに支障をきたすことから、雨天時は校舎東門を入り口、西門を出口として一方通行での出入りをお願いしています。



通常は西門を閉じていますが、雨天時は開けるようにしていますので、ご協力をお願いします。

※ 昨年度、学校評価の意見として、普段から西門を開けることはできないか？とのご意見がありましたが、自転車置き場周辺で接触事故等もあったことから、雨天時のみ一方通行にしています。ご理解ください。

2 学校の教職員の他に生徒を支えてくれる方がいます！

◎スクールカウンセラー（SC）

今年度の担当は、昨年度に引き続き森島健太 SC が学校に来てくれます。基本的には水曜日、金曜日の週2回勤務です。また、昨年度から、教育研究所に配置されている女性の佐田志保カウンセラーが本校に訪問して下さり、相談に対応してくれています。

相談される方の守秘義務は守るのがカウンセラーの義務ですので、保護者や生徒のニーズに応じて安心して相談にのってもらえます。気軽に学校・担任までご連絡ください。

**※相談をしたいときは → 中村中TEL 34-4137 教育研究所TEL 32-1020
へご連絡ください。**

◎スクール・ソーシャル・ワーカー（SSW） ※学校配置（5月中旬より2名配置）

課題を抱える子どもたちを支援するために、子どもたちへの対応をはじめ保護者や家庭との関係を築き、関係機関との連携・調整をとっていただく方です。教員ではありません。困ったことには、相談に対応してくれます。

☆生徒の学校生活や家庭生活を支えるため、教員以外の方が学校に関わってくれるようになっていきます。逆に言えば、生徒の抱える課題は、学校教育だけで解決できることは少なくなっていると言えます。状況によって医療機関を紹介したり、児童相談所へつないだりできますので、気軽に相談してください。



週末から、春の大型連休に入りますね。部活の大会も多いとは思いますが、新学期が始まって頑張った心と体をリラックスさせ、よい休みを過ごしてください。また、コロナ感染症対策にも十分に配慮して、ゴールデンウィークを過ごしてください。